

宇部・山陽小野田消防組合告示第7号

宇部・山陽小野田消防組合財政状況の公表に関する条例(平成24年条例第27号)の規定により、令和5年度下半期財政状況(令和6年3月31日現在)を公表します。

令和6年(2024年)5月27日

宇部・山陽小野田消防組合
 管理者 篠崎圭二

1 歳入歳出予算の執行状況

○ 歳 入

科目 (款)	当初予算額	補正額	予算現額	収入済額(上半期)	収入済額(下半期)	収入済額(全体)	執行率
分担金及び負担金	2,971,029 千円	13,997 千円	2,985,026 千円	1,480,476 千円	1,486,248 千円	2,966,724 千円	99.4 %
使用料及び手数料	19,303 千円	△ 2,940 千円	16,363 千円	10,803 千円	9,702 千円	20,505 千円	125.3 %
県支出金	101,090 千円	0 千円	101,090 千円	0 千円	47,990 千円	47,990 千円	47.5 %
財産収入	50 千円	△ 50 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	— %
繰越金	1,000 千円	24,540 千円	25,540 千円	25,540 千円	0 千円	25,540 千円	100.0 %
諸収入	5,286 千円	2,849 千円	8,135 千円	2,412 千円	6,096 千円	8,508 千円	104.6 %
組合債	144,500 千円	△ 4,500 千円	140,000 千円	0 千円	37,200 千円	37,200 千円	26.6 %
歳入合計	3,242,258 千円	33,896 千円	3,276,154 千円	1,519,231 千円	1,587,236 千円	3,106,467 千円	94.8 %

※ 収入済額(上半期)は令和5年4月1日から同年(令和5年)9月30日まで、収入済額(下半期)は令和5年10月1日から令和6年3月31日まで。

○ 歳 出

科目 (款)	当初予算額	補正額	流充用額	予算現額	支出済額(上半期)	支出済額(下半期)	支出済額(全体)	執行率
議会費	354 千円	0 千円	0 千円	354 千円	95 千円	191 千円	286 千円	80.8 %
総務費	26,188 千円	7,855 千円	1,246 千円	35,289 千円	4,129 千円	4,360 千円	8,489 千円	24.1 %
消防費	3,085,512 千円	26,004 千円	748 千円	3,112,264 千円	1,280,834 千円	1,573,589 千円	2,854,423 千円	91.7 %
公債費	126,204 千円	37 千円	0 千円	126,241 千円	63,124 千円	63,107 千円	126,231 千円	100.0 %
予備費	4,000 千円	0 千円	△ 1,994 千円	2,006 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0.0 %
歳出合計	3,242,258 千円	33,896 千円	0 千円	3,276,154 千円	1,348,182 千円	1,641,247 千円	2,989,429 千円	91.2 %

※ 支出済額(上半期)は令和5年4月1日から同年(令和5年)9月30日まで、支出済額(下半期)は令和5年10月1日から令和6年3月31日まで。

2 住民の負担の概況(令和6年3月31日現在 宇部・山陽小野田消防組合管内)

消 防 費 予 算 総 額	1人当たりの消防費	1世帯当たりの消防費	人口 / 世帯数
3,276,154 千円	15,123 円	30,079 円	216,633 人 / 108,920 世帯

3 財産、組合債及び一時借入金の現在高(令和6年3月31日現在)

区 分	詳 細 区 分	現 在 高	備 考
財 産	土 地	0 m ²	左記数値以外の土地、建物、車両については、宇部市と山陽小野田市から無償貸与されています。
	建 物	24 m ²	
	車 両	46 台	
	基 金	0 千円	
組 合 債	—	333,252 千円	
一 時 借 入 金	—	0 千円	

4 令和5年度(令和6年3月31日現在)の財政状況及び財政方針

令和5年度は、一般会計当初予算として32億4,225万8,000円を編成し、消防組合の重要課題に積極的に取り組んできました。年度途中において、新型コロナウイルス流行後の法制度の変更や社会環境の変化に対応するため、諸需要にあわせて補正を行った結果、令和5年度最終予算は32億7,615万4,000円となりました。

また、消防庁舎等整備事業3,282万9,000円、消防指令センター整備事業3,384万円、消防用車両等整備事業5,876万5,000円は、繰越明許費として令和6年度に繰越しました。

消防組合の予算は、構成市からの分担金により成り立っていますので、最大限の歳出削減努力及び効率的な財政運営を行い、安定した消防行政サービスを提供していきます。

引き続き、住民が安心して暮らせる安全な未来に向けて、積極的かつ確実に消防行政を推進していきます。